

# 教祖120年祭記念展

## はじめに

天理図書館は、昭和5年(1930)の開館以来、七十余年の星霜を重ねてまいりました。その間に、幸いにも数多の優品を収蔵することとなりましたが、これらを中心とした稀覯書のコレクションは、わが国有数のものとの評価をいただいております。これもひとえに、創設とその後の発展にご尽力くださった二代真柱様をはじめ、多くの先人や信者の方々のご理解とご支援の賜物と、感謝いたしております。

教祖百二十年祭の旬を迎えて、天理図書館ではこのコレクションの中から、本館を代表する、あるいは特色ある分野から善本を精選し、本年一年間を通じて、毎月帰参される皆様のご覧に供したく存じます。

ここに特別展示いたします書物は、各々国宝や重要文化財の指定を受けた重宝であり、墨痕彩色鮮やかな美術品であり、また歴史性・稀少性をもって殊に保存に意が注がれる優品であります。天理図書館蔵書中の白眉と申せましょう。

この機会に、優品のもつ重厚さや気高さを、身近に感じ取っていただければ幸甚であります。

平成18年1月

天理図書館

## \*\*\* 出 展 目 録 \*\*\*

### 特別展示 ・ 11月

#### 漢 籍

- 1 趙志集 平安中期写 (重要文化財)
- 2 白氏文集卷第三十三 寛喜3年(1231)唯寂房寂有筆 (重要文化財)
- 3 劉夢得文集 紹興期(1131-62)刊 (国宝)
- 4 歐陽文忠公集 慶元・嘉泰期(1195-1204)刊 (国宝)
- 5 三蔵法師玄奘取経像 敦煌画 唐末期-北宋初期写
- 6 南海寄帰内法伝 奈良末期写 (国宝)
- 7 唐賢首国師書牘 唐初期写
- 8 群書治要(断簡) 平安中期写
- 9 永楽大典 嘉靖41-隆慶元年(1562-67)写 (重要美術品)
- 10 王陽明講学答問并尺牘 明中期 王陽明等自筆

※※ 12月の特別展示は「インキュナブラ」 四十二行聖書・東方見聞録などです ※※

一般展示・7月-12月

# 近世名家の自筆本

- |  |  |
|--|--|
| 1 童子問 (重要美術品)<br>伊藤仁斎 (1627-1705)            | 21 百五拾番俳諧発句合<br>北村季吟 (1624-1705)                 |
| 2 参考太平記拔書<br>新井白石 (1657-1725)                | 22 胴骨三百韻<br>井原西鶴 (1642-93)                       |
| 3 明律国字解<br>荻生徂徠 (1666-1728)                  | 23 「ほろほろと」発句画賛<br>松尾芭蕉 (1644-94)                 |
| 4 たはれ草<br>雨森芳洲 (1668-1755)                   | 24 蕪村書簡<br>与謝蕪村 (1716-83)<br>---*---*---*        |
| 5 制度通<br>伊藤東涯 (1670-1736)                    | 25 無言道人筆記<br>司馬江漢 (1747-1818)                    |
| 6 韓非子翼轟<br>太田全斎 (1759-1829)                  | 26 乳巖治験録<br>華岡青洲 (1760-1835)                     |
| 7 日本外史<br>頼山陽 (1780-1832)<br>---*---*---*    | 27 ウェインマン図説<br>宇田川榛斎 (1769-1834)<br>---*---*---* |
| 8 源註拾遺<br>契沖 (1640-1701)                     | 28 新陰流兵法目録<br>柳生宗厳 (1529-1606)                   |
| 9 万葉考 (重要美術品)<br>賀茂真淵 (1697-1769)            | 29 策伝和尚送答控<br>策伝 (1554-1642)                     |
| 10 古事記伝 (重要美術品)<br>本居宣長 (1730-1801)          | 30 菊花堂之記<br>近松門左衛門 (1653-1724)                   |
| 11 贈稻掛大平書 (重要美術品)<br>村田春海 (1746-1811)        | 31 人となる道<br>慈雲 (1718-1804)                       |
| 12 恩頼図<br>本居大平 (1756-1833)                   | 32 盲文画話<br>水野盧朝 (1748-1836)                      |
| 13 赤県太古伝<br>平田篤胤 (1776-1843)                 | 33 宇下人言<br>松平定信 (1758-1829)                      |
| 14 稜威道別<br>橋守部 (1781-1849)<br>---*---*---*   | 34 東都歳時記<br>斎藤月岑 (1804-78)                       |
| 15 春雨物語<br>上田秋成 (1734-1809)                  | 35 夢かぞへ<br>野村望東尼 (1806-67)                       |
| 16 壬申掌記<br>大田南畝 (1749-1823)                  | 36 井伊直弼書簡<br>井伊直弼 (1815-60)                      |
| 17 人間万事吹矢的<br>山東京伝 (1761-1816)               | 37 近世蝦夷人物誌<br>松浦武二郎 (1818-88)                    |
| 18 吾仏の記<br>滝沢馬琴 (1767-1848)                  |  |
| 19 春色籬廼梅<br>為永春水 (1790-1843)<br>---*---*---* |  |
| 20 俳諧絵巻<br>野々口立圃 (1595-1669)                 |  |

古事記傳三之卷之終  
 明和四年丁未五月九日謹考定可畏  
 本居宣長

得治之幸  
 断昔年之疑惑焉  
 爲示之同志  
 作圖裁之云爾

南紀  
 華岡隨賢震誌

◎ 天理大学附属天理図書館 ◎  
 JR・近鉄天理駅より徒歩約30分  
 東名阪自動車道路天理東ICより南へ5分  
 午前9時→午後3時30分  
 会期中無休・入場無料  
 Tel : 0743-63-9200